



フリーアドレス 職場  調査

調査結果のポイント

- フリーアドレスを導入している企業のオフィス出勤率は全体で53.6%となった。
- フリーアドレスと併用してのテレワークの実施状況は、全体で「週3～4日程度」が3割超で最多となり、以降は「週2日程度」23.6%、「月に数回程度」22.7%と続く。
- フリーアドレス座席の選び方は、「空いていれば、いつも同じ座席を選んでいる」が全体および各セグメントで圧倒的な回答率である。また、「なんとなく空いている座席を選んでいる」も多くのセグメントで2番目に回答が集中する結果となっている。
- フリーアドレス導入で良くなった点の、1位は「気分転換になった」、2位は「他部署とのコミュニケーションがとれた」、3位は「仕事が効率的になった」である。
- フリーアドレスの課題は、「結局同じ座席、似たような座席に座っている」の回答率が高く、企業規模に関わらず共通する課題といえる。一方、501人以～1,000人以下では「メンバーの作業進捗がわかりづらくなった」が最多であるほか、2,501人以上では「部下や同僚などとのコミュニケーションが減った」がトップに挙がるなど、規模に応じた課題もみられる。
- フリーアドレスに対する改善点で、回答率が高い項目では「誰がどの座席にいるかが分かる」がいずれの企業規模でも最多で、他の項目を大きく上回る。



調査概要

- 調査テーマ、調査項目など



調査概要

調査テーマ	フリーアドレス職場調査
調査手法	オンラインリサーチ
本調査対象条件	以下条件にて対象者を抽出 1. 全国 2. 20～69歳 3. 男女 4. 会社員、会社役員、経営者 5. 勤務先でフリーアドレスを導入している 6. 週1日以上出社をしている 7. 勤務先の従業員数および事業所の人数が31名以上
総回収数	本調査1,000ss
回収割付	割付なし
調査時期	2022年4月21日（木）～4月25日（月）



調査項目（スクリーニング調査設問）

設問番号	設問内容	設問形式
SC1	あなたの性別をお知らせください。	SA
SC2	あなたの年齢をお知らせください。	NUM
SC3	あなたのお住まいをお知らせください。	SA
SC4	あなたの職業をお知らせください。	SA
SC5	あなたの勤務先の業種をお知らせください。 複数当てはまる場合は、もっともあなたと関わりが強いものをお知らせください。	SA
SC6	あなたの主な勤務形態をお知らせください。	SA
SC7	あなたの勤務先の従業員数をお知らせください。	SA
SC8	あなたが勤務している事業所の従業員数をお知らせください。	SA
SC9	あなたの勤務先では、オフィスの座席をフリーアドレスとしていますか。	SA
SC10	あなたの勤務先ではどのぐらいの頻度でテレワークを実施していますか。 もっともあてはまるものをお選びください。	SA
SC11	あなたの勤務先について、現在のオフィス出勤率をお知らせください。	SA



調査項目（本調査設問）

設問番号	設問内容	設問形式
Q1	あなたが勤務している事業所において、フリーアドレスを導入している割合をお知らせください。	SA
Q2	あなたが勤務している事業所では、今後フリーアドレスの座席・スペースの割合が変化しそうですか。	SA
Q3	あなたはフリーアドレスの座席をどのように選んでいますか。あてはまるものを全てお選びください。	MA
Q4	フリーアドレスを導入したことで良くなったと思われる点がありますか。あてはまるものを全てお選びください。	MA
Q5	フリーアドレスを導入したことで課題だと思われる点がありますか。あてはまるものを全てお選びください。	MA
Q6	フリーアドレスの導入により、誰がどこに座っているのかがわからなくて困ったことはありますか。	SA
Q7	フリーアドレスを導入して良かったと思いますか。	SA
Q8	フリーアドレスを導入するなかで、改善できたら良いと思う点がありますか。あてはまるものを全てお選びください。	MA
Q9	フリーアドレスの座席は自身で選びたいと思いますか。それともランダムで選んでほしいと思いますか。	SA
Q10	オフィスのフリーアドレスについて、お感じになっていること、ご意見やご要望等があればご自由にご記入ください。	TEXT



各設問の結果

- 各設問ごとの集計結果

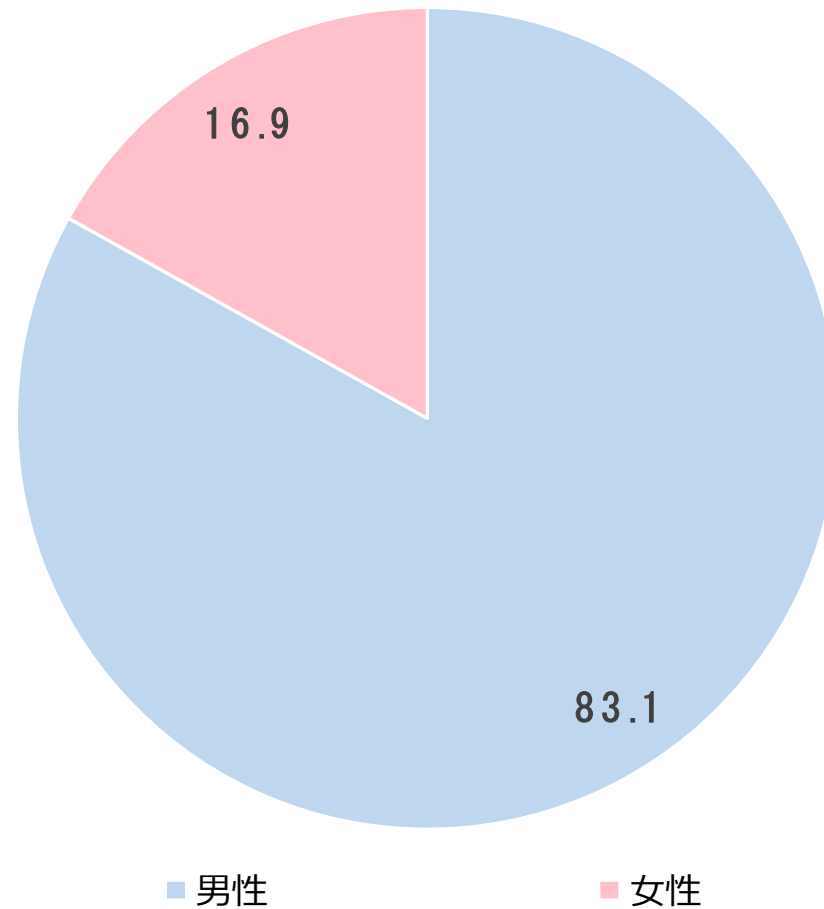


性別

- 性別での割付はせず、自然回収としている。男性の割合が高く、全体の8割超を占める。

SC1.あなたの性別をお知らせください。[SA]

N=1,000



(単位 : %)

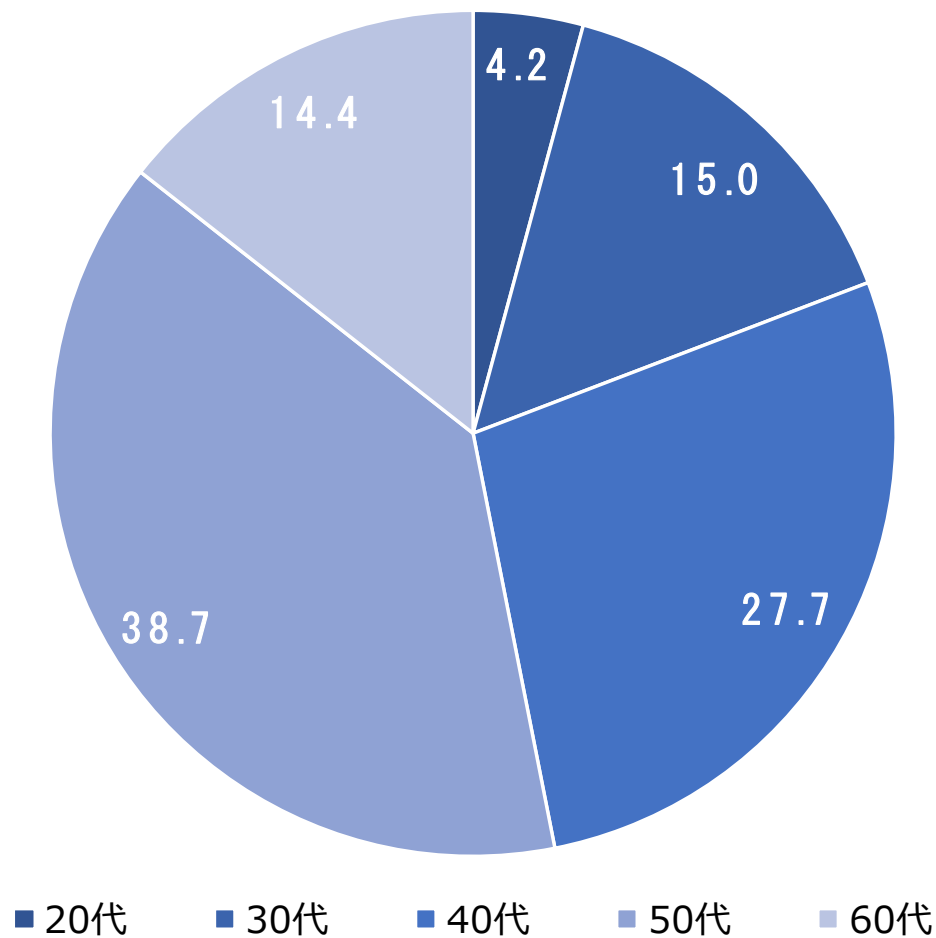


年代

- 年代での割付はせず、自然回収としている。50代が38.7%で最多で、以下は40代が27.7%、30代が15.0%と続く。

SC2.あなたの年齢をお知らせください。[SA]

N=1,000



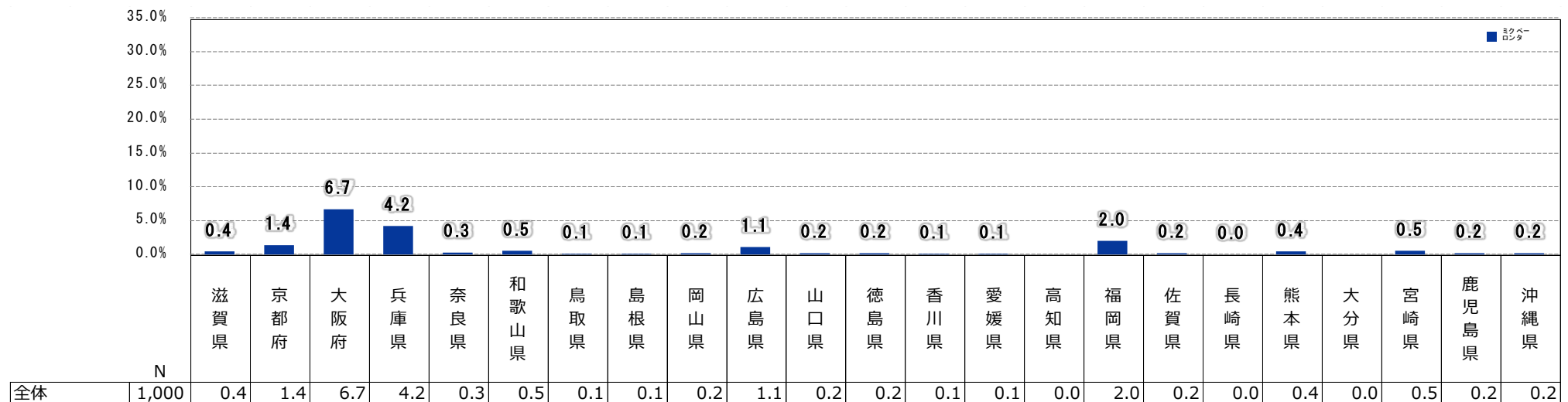
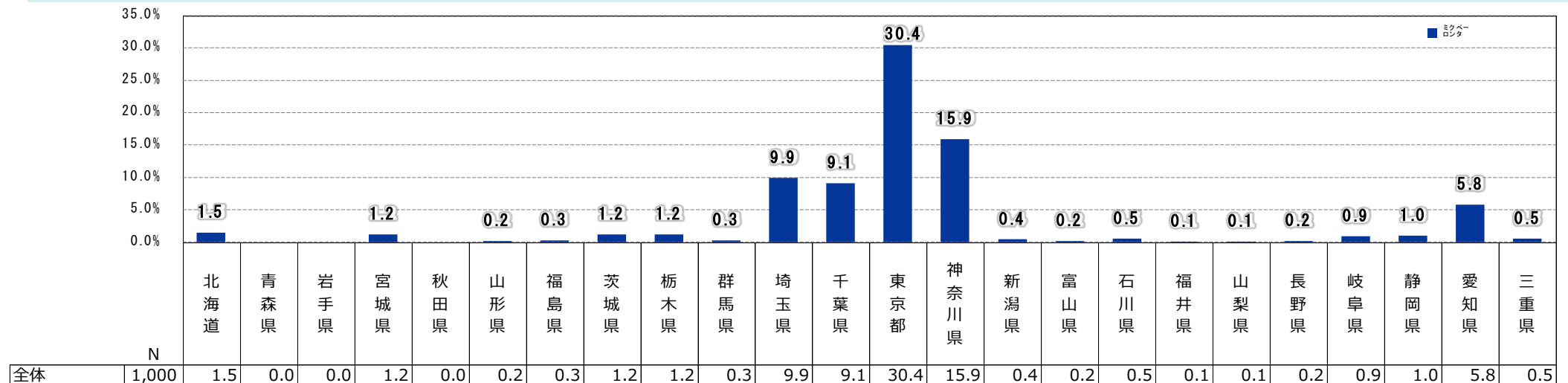
(単位 : %)



居住地

- 回答者の居住地の上位は東京都30.4%、神奈川県15.9%、埼玉県9.9%となっている。特にトップの東京都は2位の神奈川県の約2倍の割合である。
- 首都圏の割合が高く、1都3県で全体の65%以上を占める。以降は大阪府6.7%、愛知県5.8%と続く。

SC3.あなたのお住まいをお知らせください。[SA]



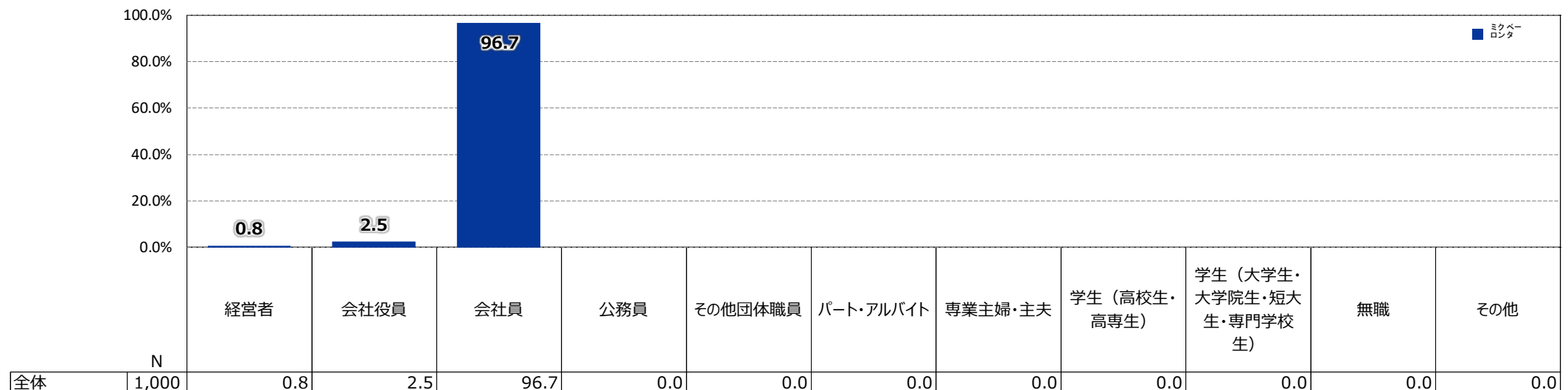
(単位: %)



職業

- 当該調査では会社員、会社役員、経営者のみを対象とし、それ以外の職業は対象外である。
- 会社員の割合が圧倒的となっている。また、会社役員は2.5%、経営者は0.8%でいずれも僅かである。

SC4.あなたの職業をお知らせください。[SA]



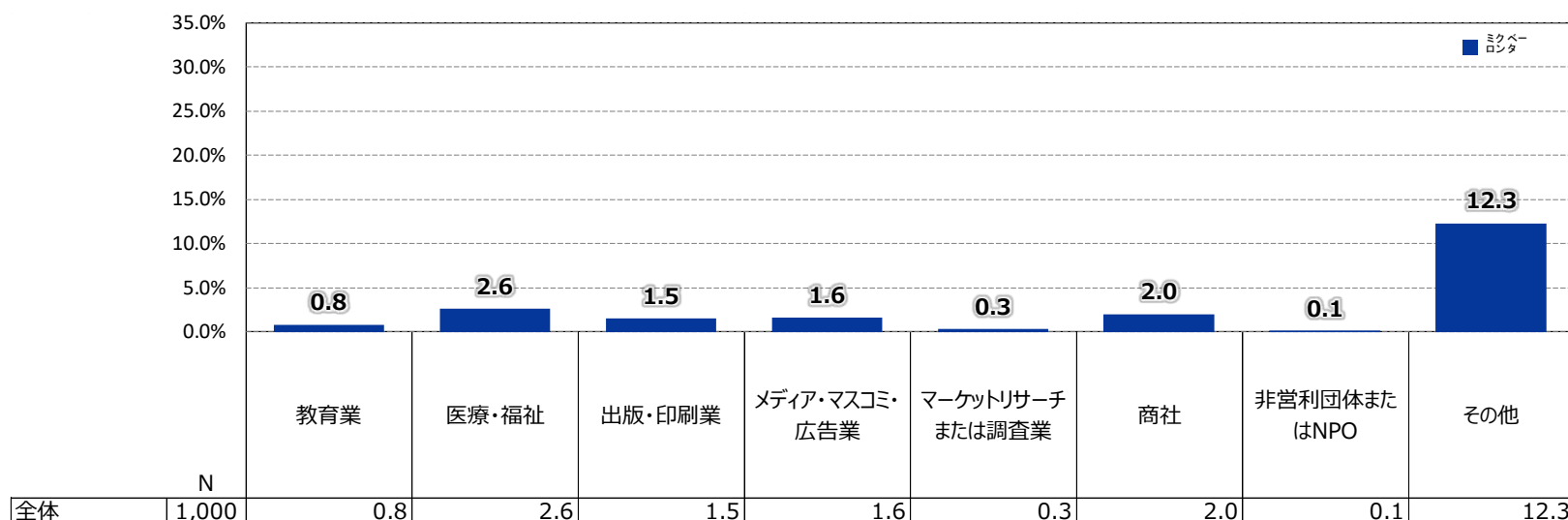
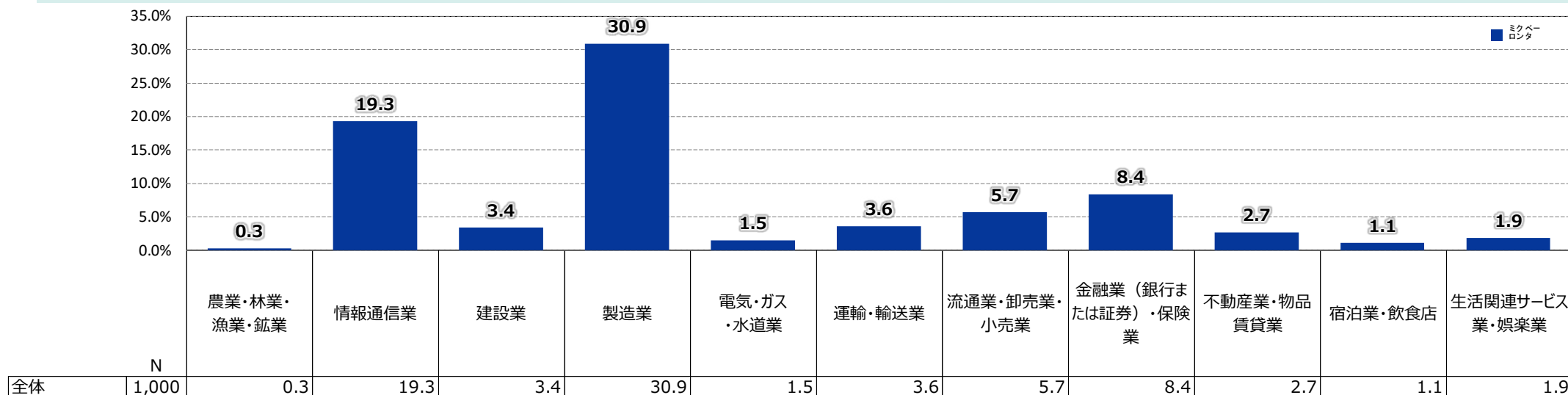
(単位 : %)



業種

- 製造業が最多であり、全体の3割超を占める。続いて情報通信業が2割弱で、それ以外の業種はその他を除くと軒並み1割未満となっている。

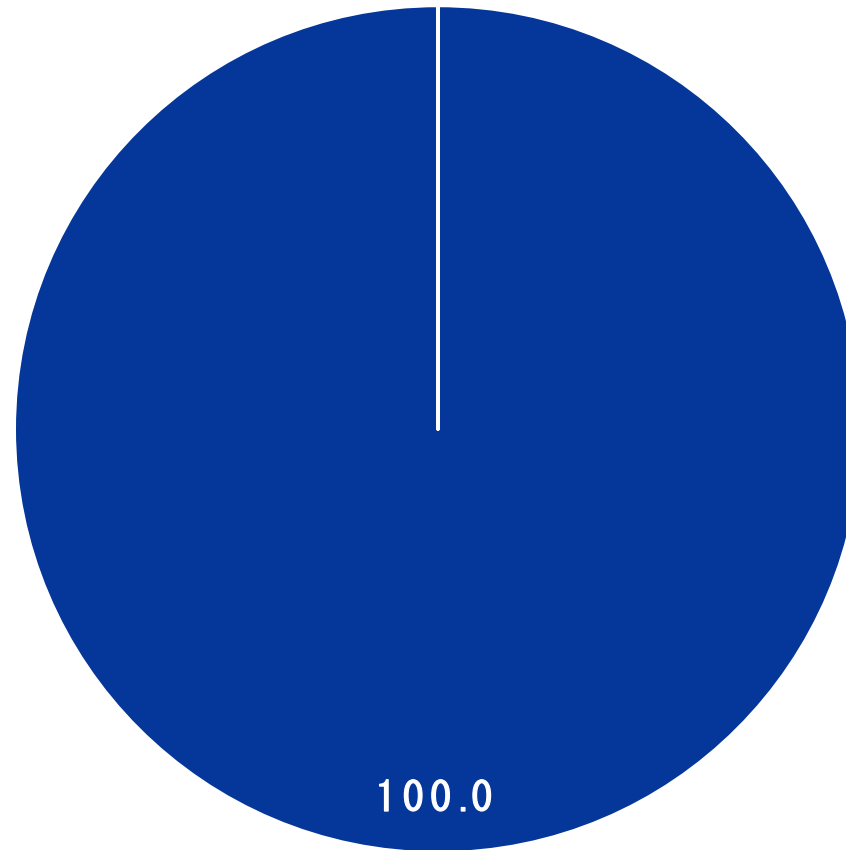
SC5.あなたの勤務先の業種をお知らせください。複数当てはまる場合は、もっともあなたと関わりが強いものをお知らせください。[SA]



勤務形態

- 勤務先でフリーアドレスを導入している回答者のみを対象とするため、「オフィスでの内勤、デスクワークなど」が100.0%である。

SC6.あなたの主な勤務形態をお知らせください。[SA]



■ オフィスでの内勤、デスクワークなど ■ 製造、工事、接客、販売、配送など ■ その他

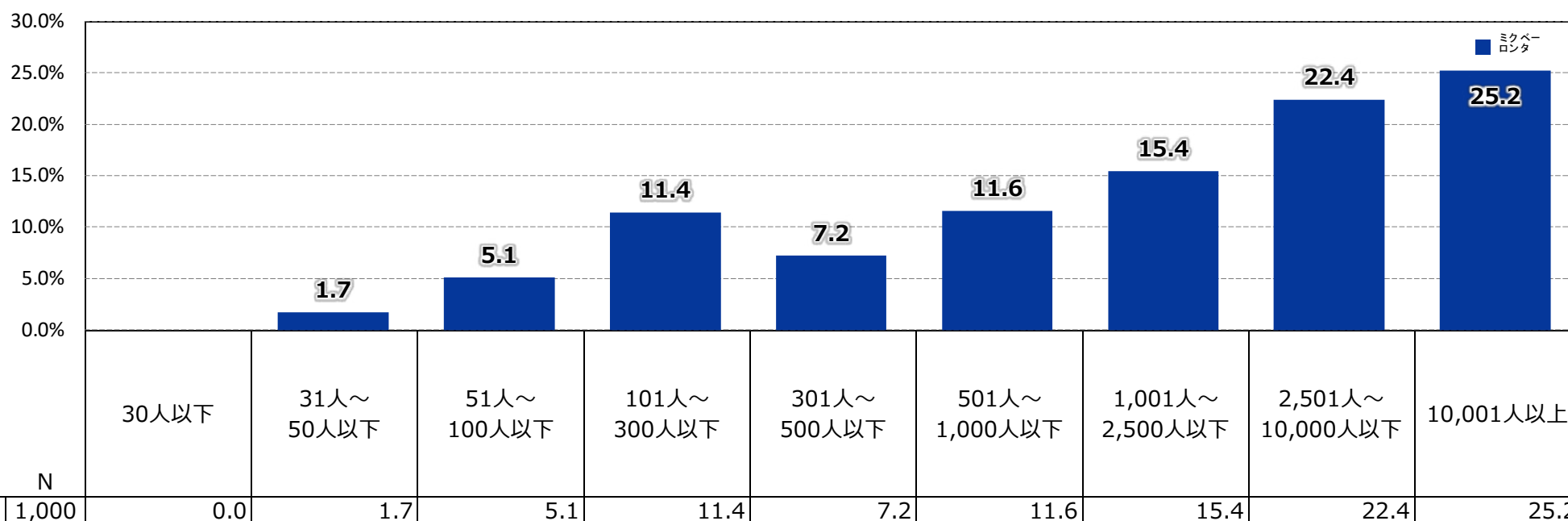
(単位 : %)



勤務先の従業員数

- 勤務先の企業等は「31人以上」を対象としている。回答者の分布は「10,001人以上」が25.2%で最も多く、続いて「2,501人～10,000人以下」「1,001人～2,500人以下」と規模が大きい順に続く。

SC7.あなたの勤務先の従業員数をお知らせください。[SA]



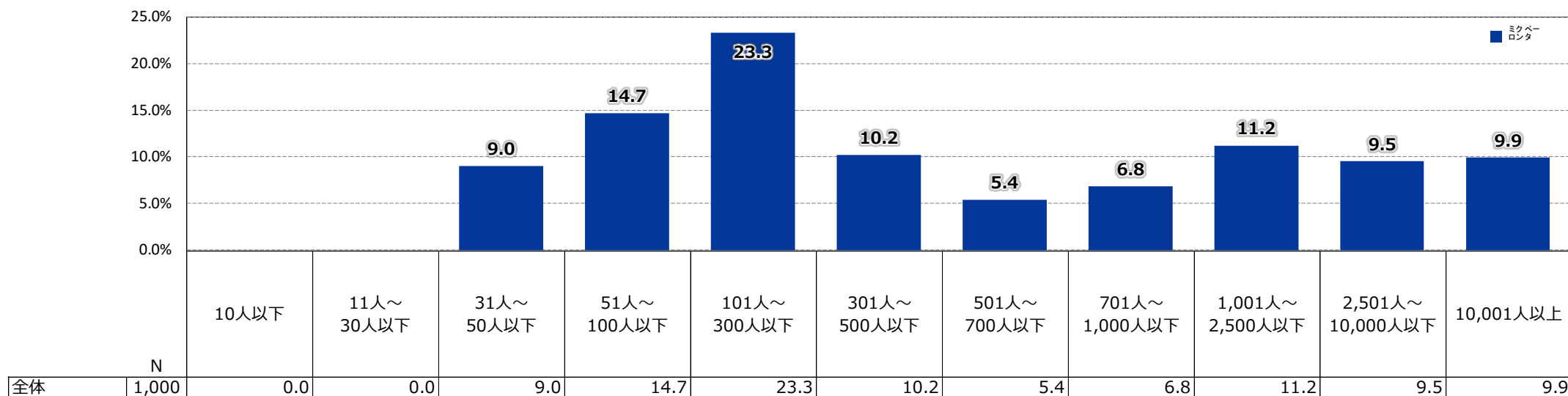
(単位 : %)



勤務先事業所の従業員数

- 勤務先の事業所の規模では「101人～300人以下」が23.3%でトップである。続いて「51人～100人以下」14.7%、「1,001人～2,500人以下」11.2%が続く。

SC8.あなたが勤務している事業所の従業員数をお知らせください。[SA]



(単位 : %)

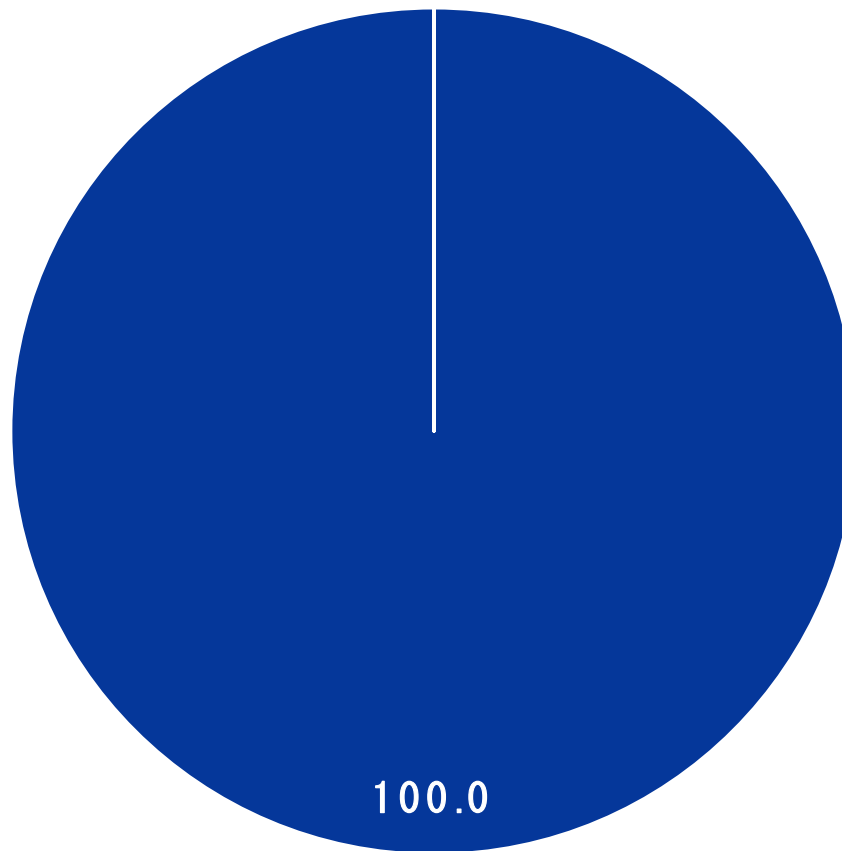


フリーアドレス導入状況

- 勤務先でフリーアドレスを導入している回答者のみを対象とするため、「導入している」が100.0%である。

SC9.あなたの勤務先では、オフィスの座席をフリーアドレスとしていますか。[SA]

※フリーアドレスとは、社員に固定した席を割り当てず、空席やオープンスペースを自由に使うオフィス形態を指します。



■ 導入している

■ 導入していない

■ 分からない

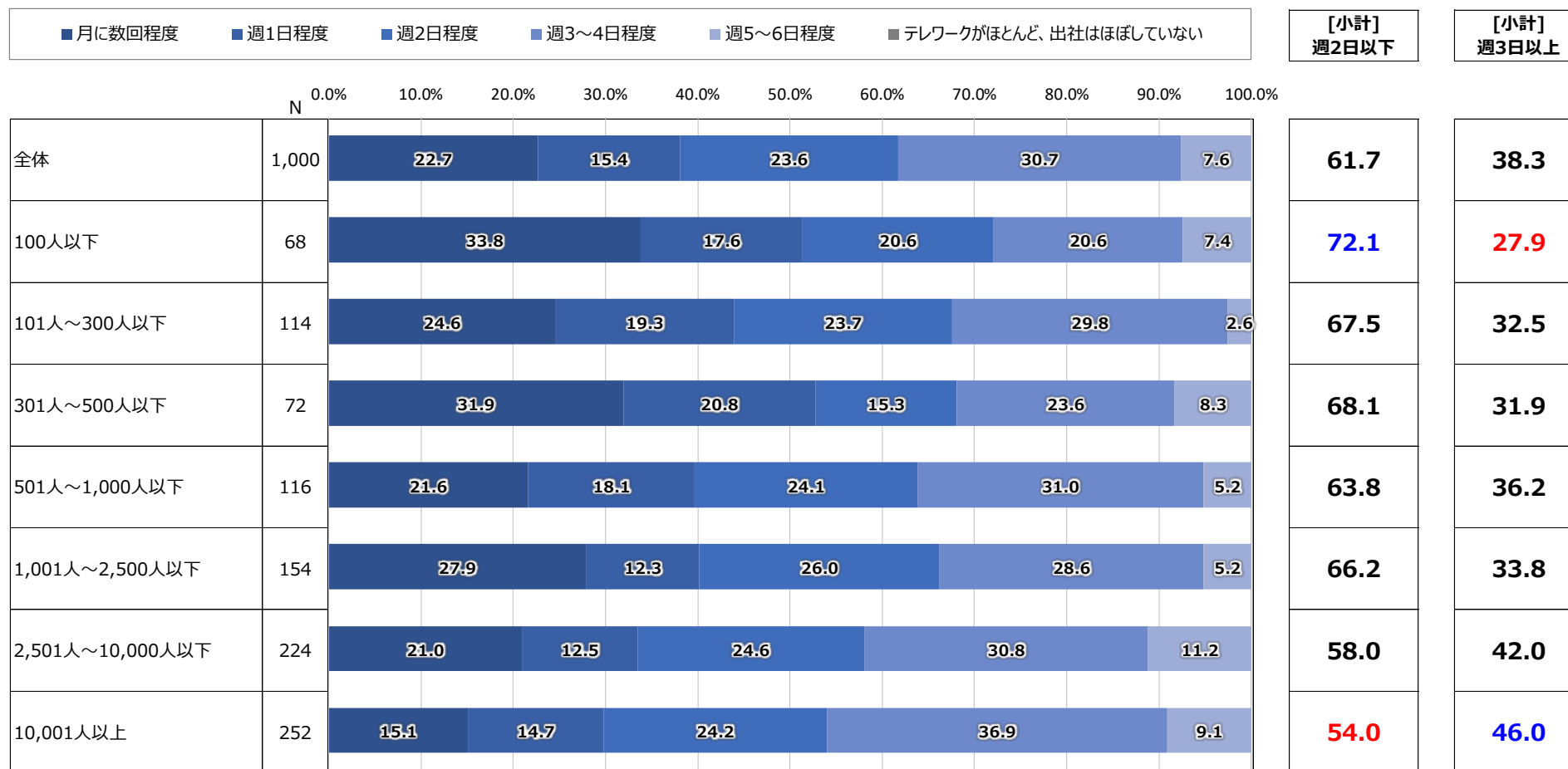
(単位 : %)



テレワーク実施状況

- 全体では「週3～4日程度」が3割超で最多となり、以降は「週2日程度」23.6%、「月に数回程度」22.7%と続く。
- 実施状況を小計としてまとめると、全体では「週2日以下」が61.7%、「週3日以上」が38.3%となる。同区分で各セグメントをみると「週2日以下」が最多なのは「100人以下」で、他の企業規模と比較して実施頻度の低さが伺える。

SC10.あなたの勤務先ではどのぐらいの頻度でテレワークを実施していますか。 もっともあてはまるものをお選びください。[SA]



※セグメントはSC7「勤務先の従業員数」をベースとし、「31人～50人以下」はサンプル数が少なく有意ではないため「51人～100人以下」と合算して「100人以下」としています。

※「テレワークがほとんど、出社はほぼしていない」は対象外のため、いずれのセグメントも該当はありません。

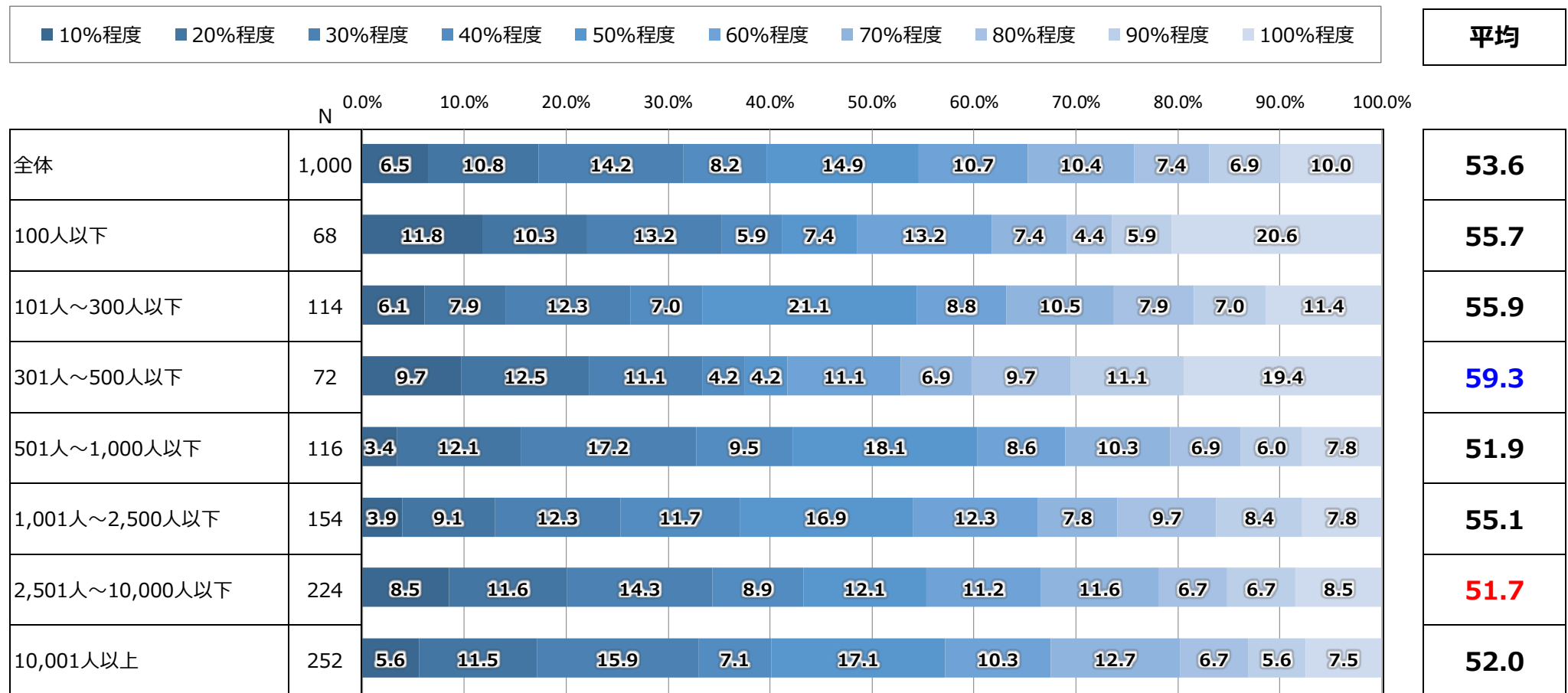
(単位：%)



オフィス出社率

- 当該調査におけるオフィス出社率は全体で53.6%となり、企業規模のセグメント別でも軒並み5割台となっている。
- 「301人～500人以下」が平均59.3%で最高、「2,501人～10,000人以下」が平均51.7%で最低となっている。

SC11.あなたの勤務先について、現在のオフィス出社率をお知らせください。[SA]



※ セグメントはSC7「勤務先の従業員数」をベースとし、「31人～50人以下」はサンプル数が少なく有意ではないため「51人～100人以下」と合算して「100人以下」としています。

※ 「平均」は各セグメントにおけるオフィス出社率の加重平均値となります。

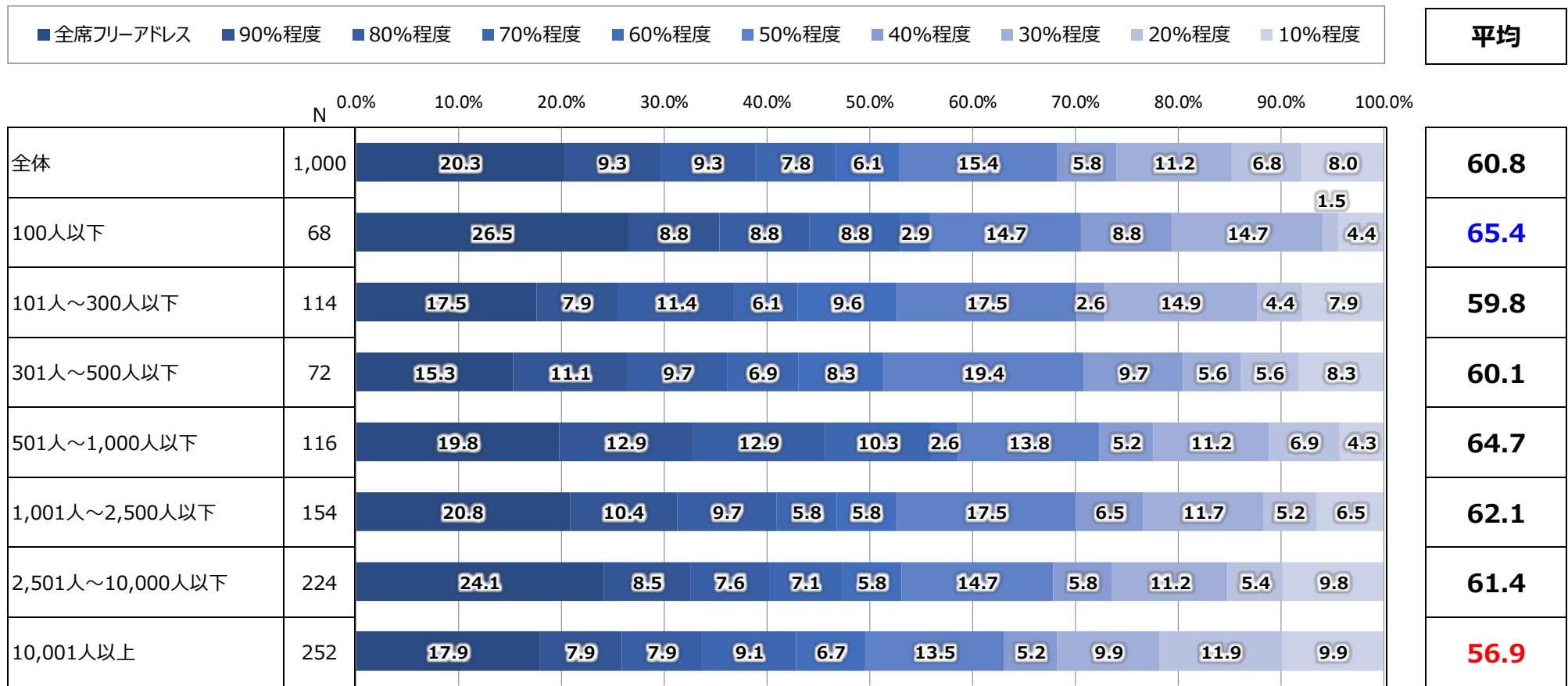
(単位：%)



フリーアドレス導入率

- 企業規模別に導入率の加重平均値をみると「100人以下」が最多となっている。一方で501人以上になると企業規模に伴って導入率の平均値は漸減、最も大きい「10,001人以上」では57.0%となり、全セグメントのうち最低となる。
- 「全席フリーアドレス」に着目すると、「100人以下」が26.5%で最も高い。次いで「2,501人～10,000人以下」24.1%、「1,001人～2,500人以下」20.8%が続く。

Q1.あなたが勤務している事業所において、フリーアドレスを導入している割合をお知らせください。[SA]



※ セグメントはSC7「勤務先の従業員数」をベースとし、「31人～50人以下」はサンプル数が少なく有意ではないため「51人～100人以下」と合算して「100人以下」としています。

※ 「平均」は各セグメントにおけるオフィス出社率の加重平均値となります。

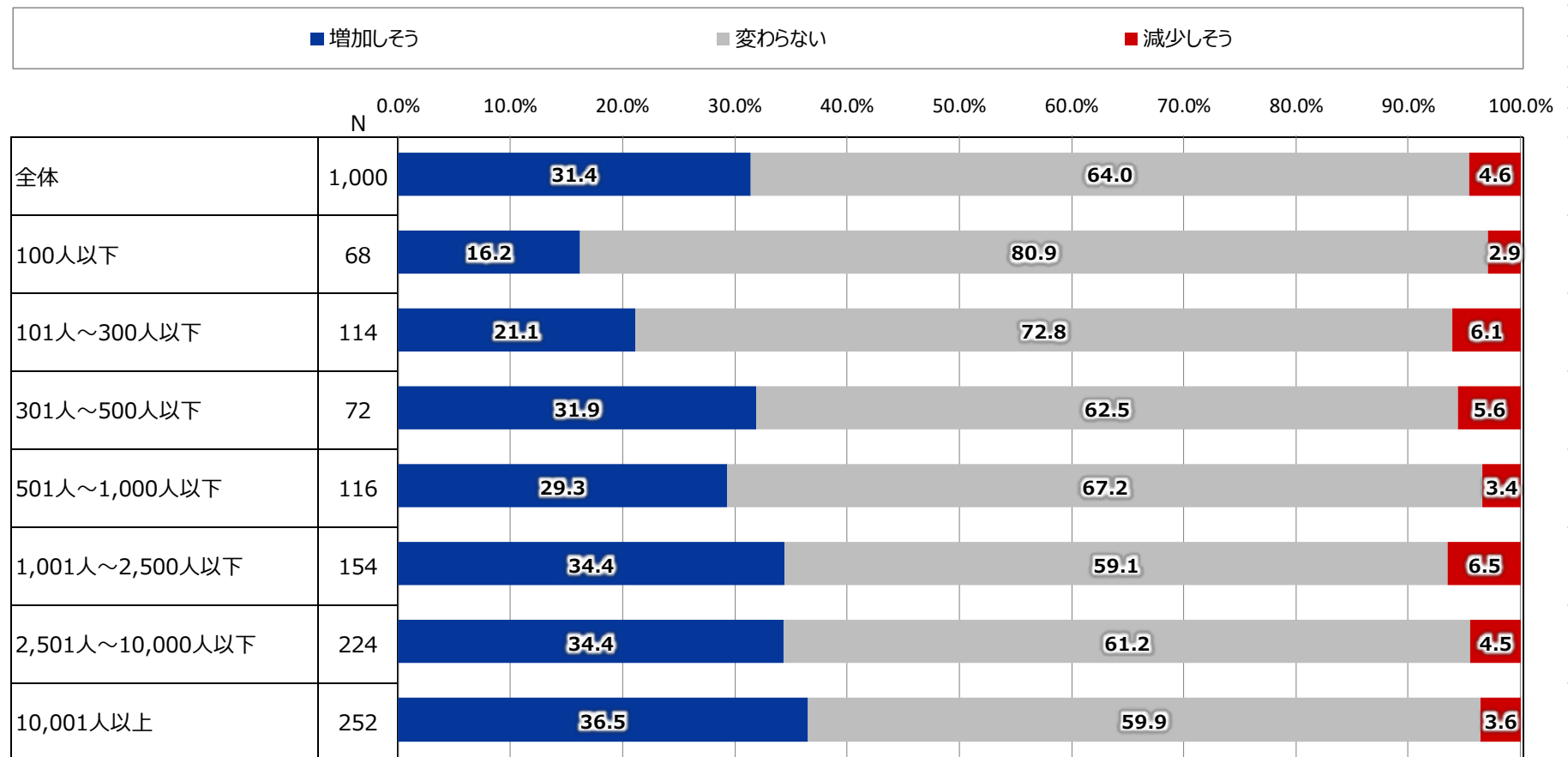
(単位 : %)



フリーアドレス座席の増減傾向

- 全体・各セグメント共に、「変わらない」が最多、次点で「増加しそう」、「減少しそう」は少数という構図である。
- 企業規模が大きくなるにつれて「増加しそう」の割合が高まる傾向がみられ、最も規模が大きい「10,001人以上」になると「増加しそう」は36.5%にのぼる。
- 「減少しそう」はいずれのセグメントでも1割に満たない。ただ、「1,001人～2,500人以下」は隣接するセグメントと比較して回答率が高い結果となっている。

Q2.あなたが勤務している事業所では、今後フリーアドレスの座席・スペースの割合が変化しそうですか。[SA]



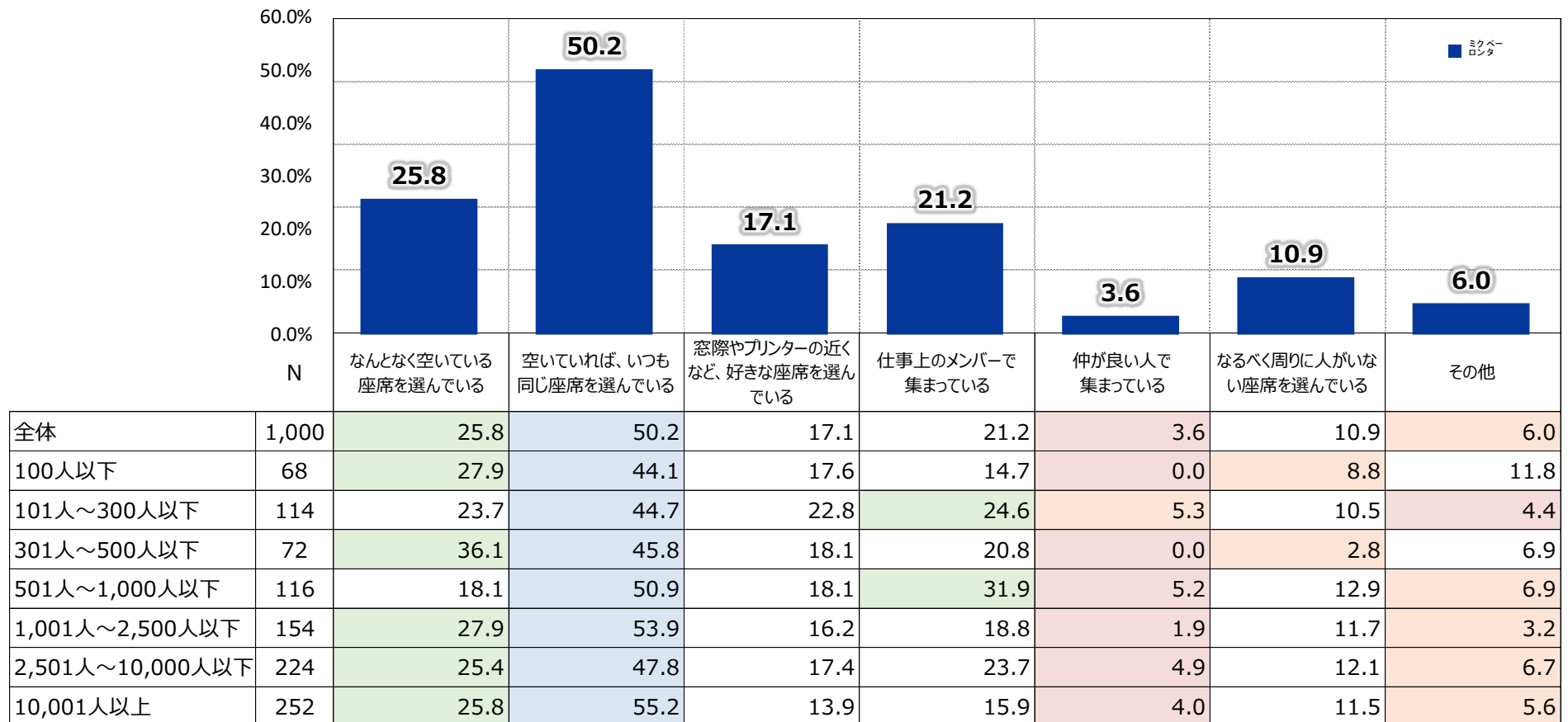
※セグメントはSC7「勤務先の従業員数」をベースとし、「31人～50人以下」はサンプル数が少なく有意ではないため「51人～100人以下」と合算して「100人以下」としています。(単位：%)



フリーアドレス座席の選び方

- 「空いていれば、いつも同じ座席を選んでいる」が全体および各セグメントで圧倒的な回答率である。また、「なんとなく空いている座席を選んでいる」も多くのセグメントで2番目に回答が集中する結果となっている。
- 一方で下位の回答では「仲が良い人で集まっている」や「なるべく周りに人がいない座席を選んでいる」等が目立つ。企業の規模に関わらず、利用者の座席選択に対する意識や積極性はあまり強くない状況だと考えられる。

Q3.あなたはフリーアドレスの座席をどのように選んでいますか。あてはまるものを全てお選びください。[MA]



※セグメントはSC7「勤務先の従業員数」をベースとし、「31人～50人以下」はサンプル数が少なく有意ではないため「51人～100人以下」と合算して「100人以下」としています。

※各セグメントのうち、最も回答が多いセルを青、2番目に回答が多いセルを緑、2番目に回答が少ないセルをオレンジ、最も回答が少ないセルを赤で強調しています。

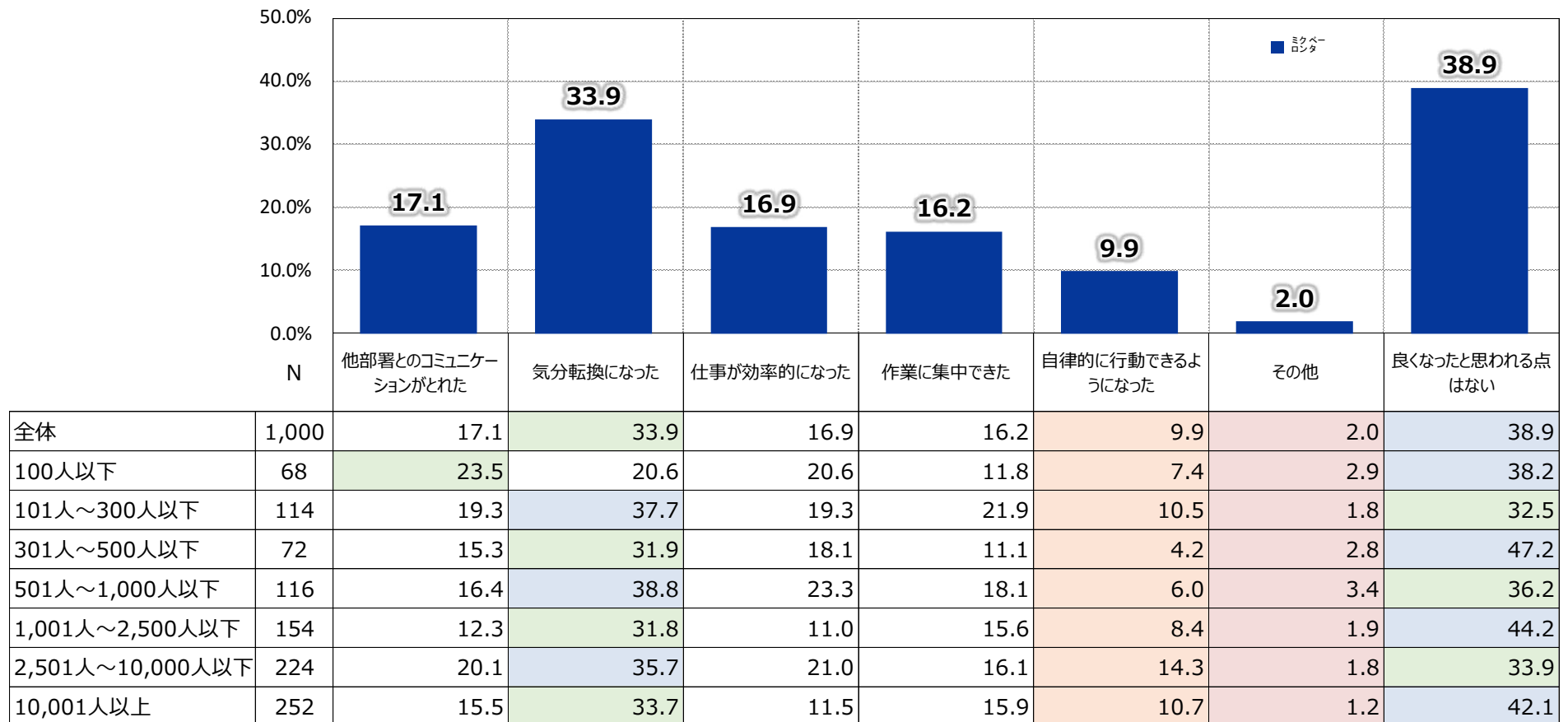
(単位：％)



フリーアドレス導入で良くなった点

- 全体では「良くなったと思われる点はない」が約39%で、企業規模のセグメントでも軒並み回答者に対して3割超の回答率となっている。また、次いで「気分転換になった」が全般的に上位の回答として目立つ。
- 「他部署とのコミュニケーションがとれた」「仕事が効率的になった」「作業に集中できた」といった業務に関する項目はいずれも僅差で、回答状況はほとんどのセグメントで7項目のうち中位となっている。

Q4.フリーアドレスを導入したことで良くなったと思われる点がありますか。あてはまるものを全てお選びください。[MA]



※セグメントはSC7「勤務先の従業員数」をベースとし、「31人～50人以下」はサンプル数が少なく有意ではないため「51人～100人以下」と合算して「100人以下」としています。

※各セグメントのうち、最も回答が多いセルを青、2番目に回答が多いセルを緑、2番目に回答が少ないセルをオレンジ、最も回答が少ないセルを赤で強調しています。

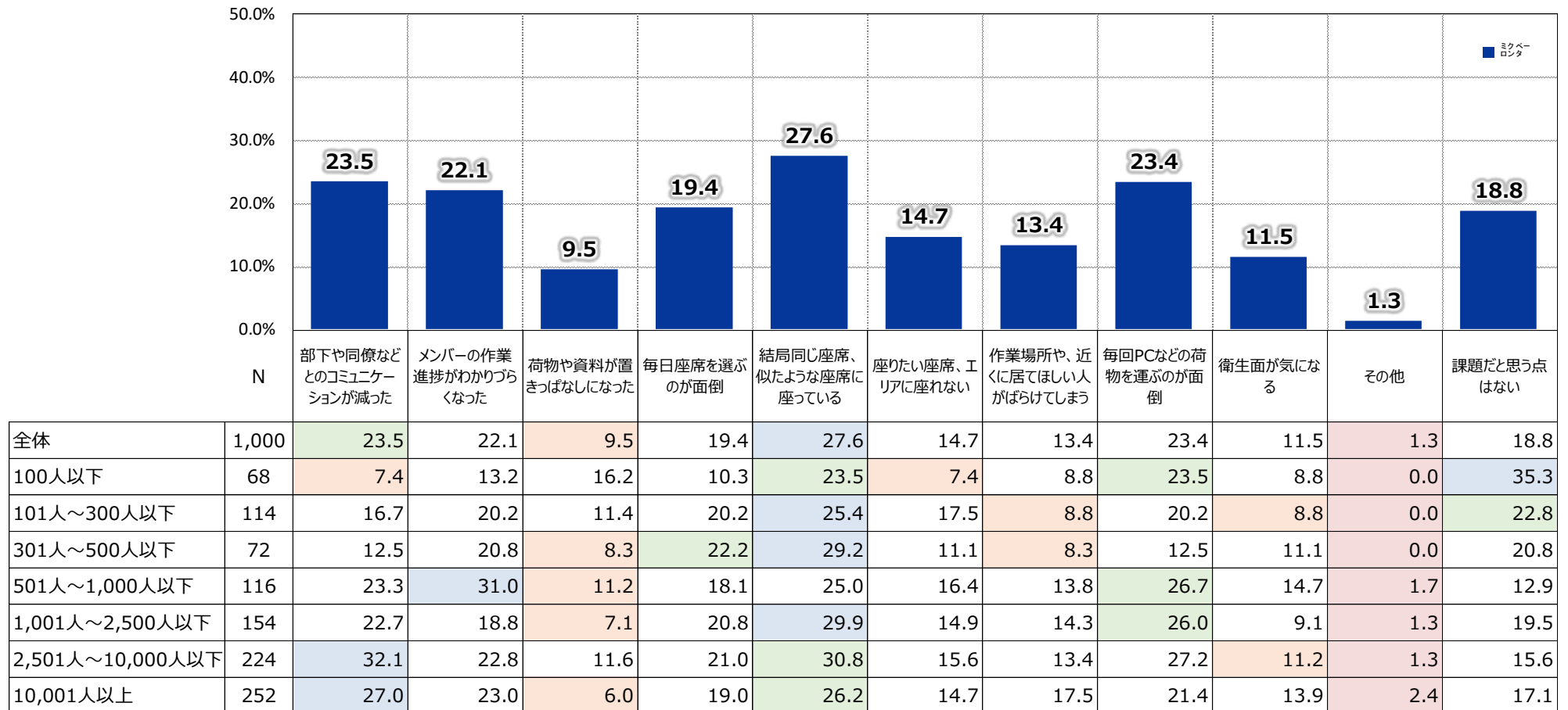
(単位：%)



フリーアドレスの課題

- 「結局同じ座席、似たような座席に座っている」の回答率が高く、企業規模に関わらず共通する課題といえる。
- 一方、501人以下～1,000人以下では「メンバーの作業進捗がわかりづらくなった」が最多であるほか、2,501人以上では「部下や同僚などとのコミュニケーションが減った」がトップに挙がるなど、規模に応じた課題もみられる。

Q5.フリーアドレスを導入したことで課題だと思われる点がありますか。あてはまるものを全てお選びください。[MA]



※セグメントはSC7「勤務先の従業員数」をベースとし、「31人～50人以下」はサンプル数が少なく有意ではないため「51人～100人以下」と合算して「100人以下」としています。

※各セグメントのうち、最も回答が多いセルを青、2番目に回答が多いセルを緑、2番目に回答が少ないセルをオレンジ、最も回答が少ないセルを赤で強調しています。

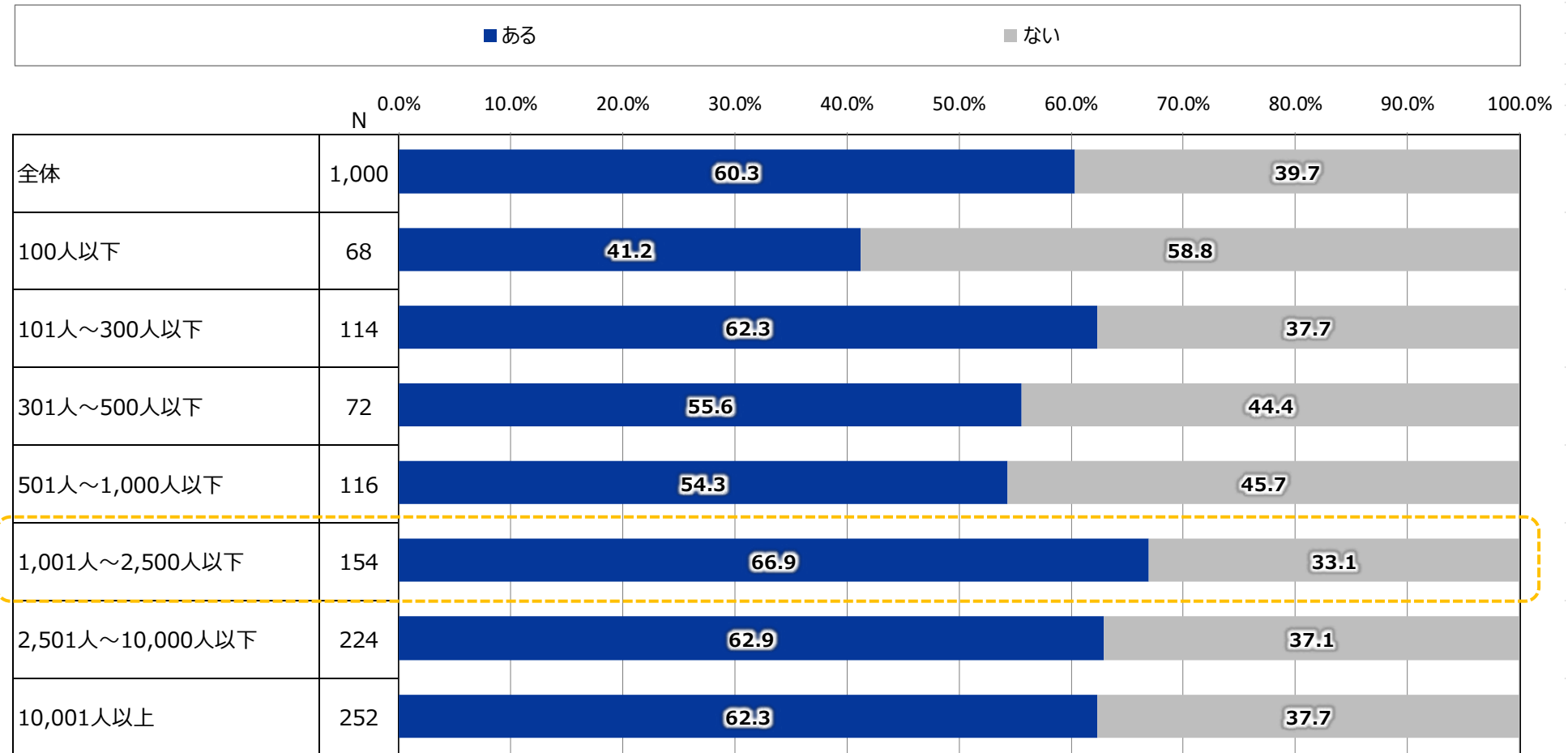
(単位：%)



フリーアドレス導入で困った経験

- 全体では「ある」が約6割を占める。企業規模別では、「100人以下」を除く全てのセグメントで「ある」が過半数を占め、規模に関わらず共通した経験・困りごとだといえる。
- 特に割合が高いのは「1,001～2,500人以下」で、隣接する「501人～1,000人以下」よりも10ポイント以上高い。

Q6.フリーアドレスの導入により、誰がどこに座っているのかがわからなくて困ったことはありますか。[SA]



※セグメントはSC7「勤務先の従業員数」をベースとし、「31人～50人以下」はサンプル数が少なく有意ではないため「51人～100人以下」と合算して「100人以下」としています。

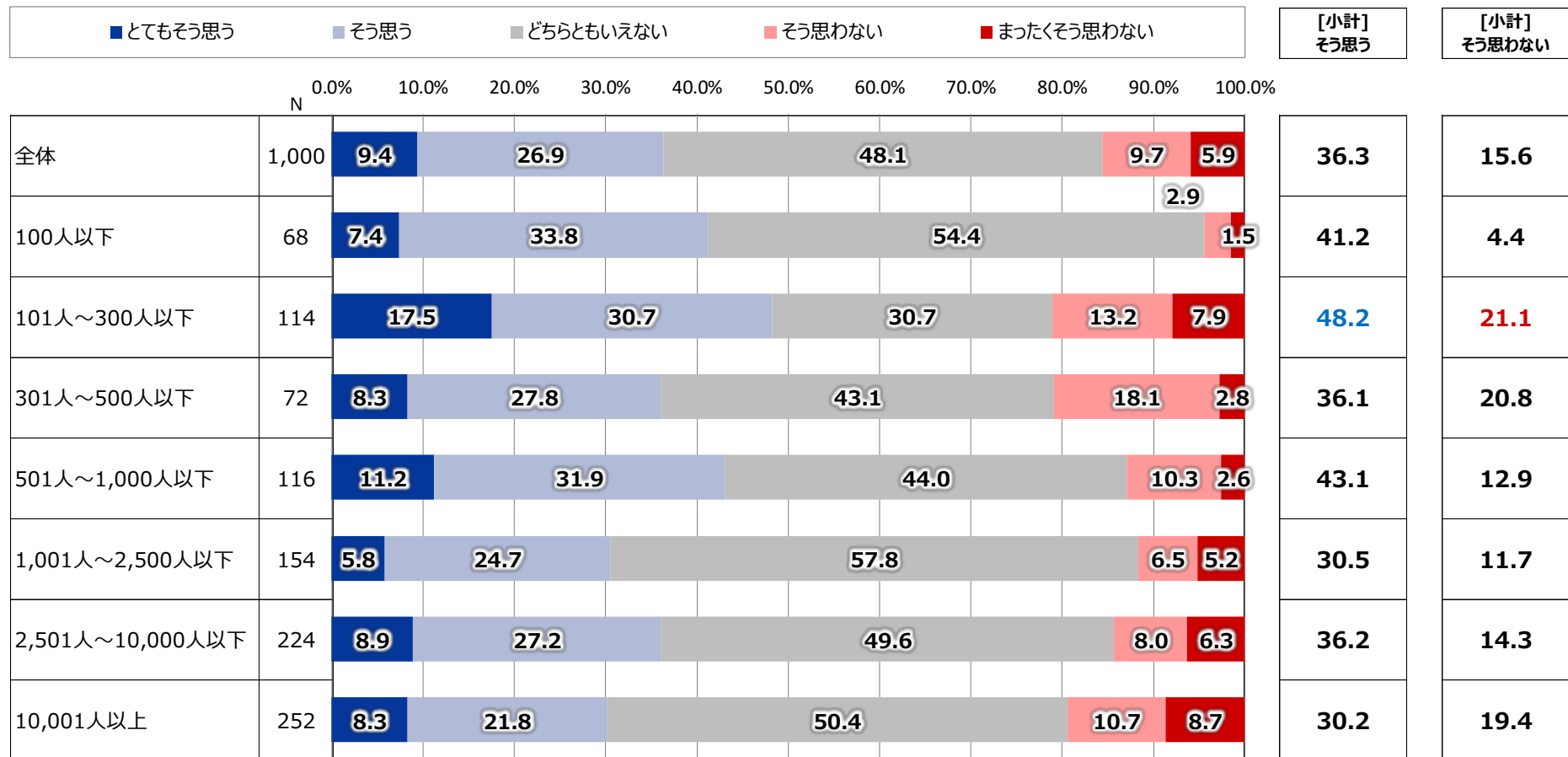
(単位：%)



フリーアドレスに対する満足度

- 全般的に「どちらともいえない」が最多となっている。また、「[小計]そう思う」と「[小計]そう思わない」を比較すると、全体およびいづれのセグメントにおいても「そう思う」が優勢である。
- 企業規模別では、「101人～300人以下」が「[小計]そう思う」「[小計]そう思わない」共に他のセグメントよりも回答率が高い。満足・不満足といった意見がより明確に表れているセグメントといえる。

Q7.フリーアドレスを導入して良かったと思いますか。[SA]



※セグメントはSC7「勤務先の従業員数」をベースとし、「31人～50人以下」はサンプル数が少なく有意ではないため「51人～100人以下」と合算して「100人以下」としています。

※「[小計]そう思う」は「とてもそう思う」「そう思う」の合計、「[小計]そう思わない」は「そう思わない」「まったくそう思わない」の合計となります。

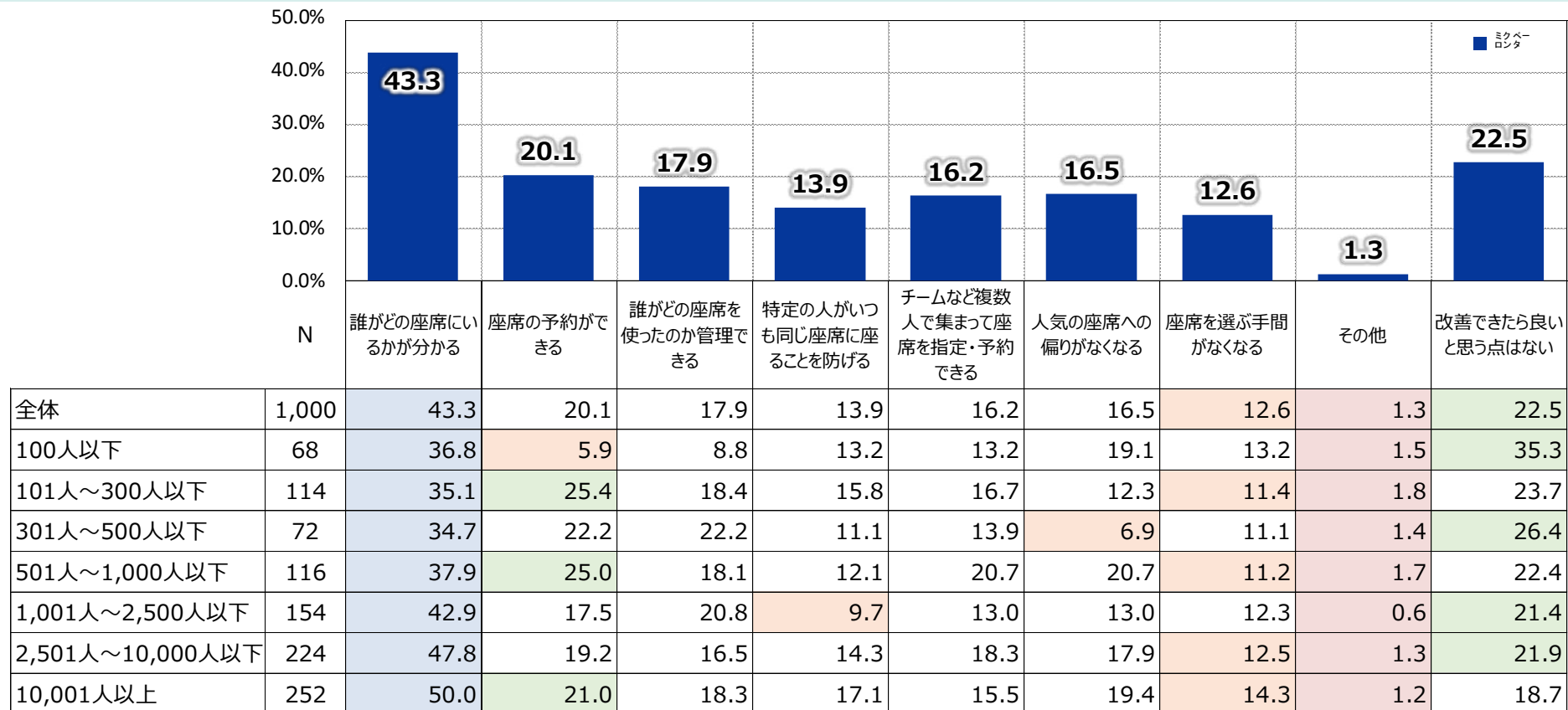
(単位：％)



フリーアドレスに対する改善点

- 回答率が高い項目では「誰がどの座席にいるかが分かる」がいずれの企業規模でも最多で、他の項目を大きく上回る。
- 一方、回答率が低い項目では「その他」が圧倒的なほか、「座席を選ぶ手間がなくなる」が目立つ。
- 「座席の予約ができる」は全体では3番目に高い回答率だが、企業規模によるばらつきが大きい。「100人以下」では5.9%で改善要望としての注目度は低いが、「101人～300人以下」「501人～1,000人以下」「10,001人以上」の3セグメントではいずれも2番目に回答率が高い項目となっている。

Q8.フリーアドレスを導入するなかで、改善できたら良いと思う点がありますか。あてはまるものを全てお選びください。[MA]



※セグメントはSC7「勤務先の従業員数」をベースとし、「31人～50人以下」はサンプル数が少なく有意ではないため「51人～100人以下」と合算して「100人以下」としています。

※各セグメントのうち、最も回答が多いセルを青、2番目に回答が多いセルを緑、2番目に回答が少ないセルをオレンジ、最も回答が少ないセルを赤で強調しています。

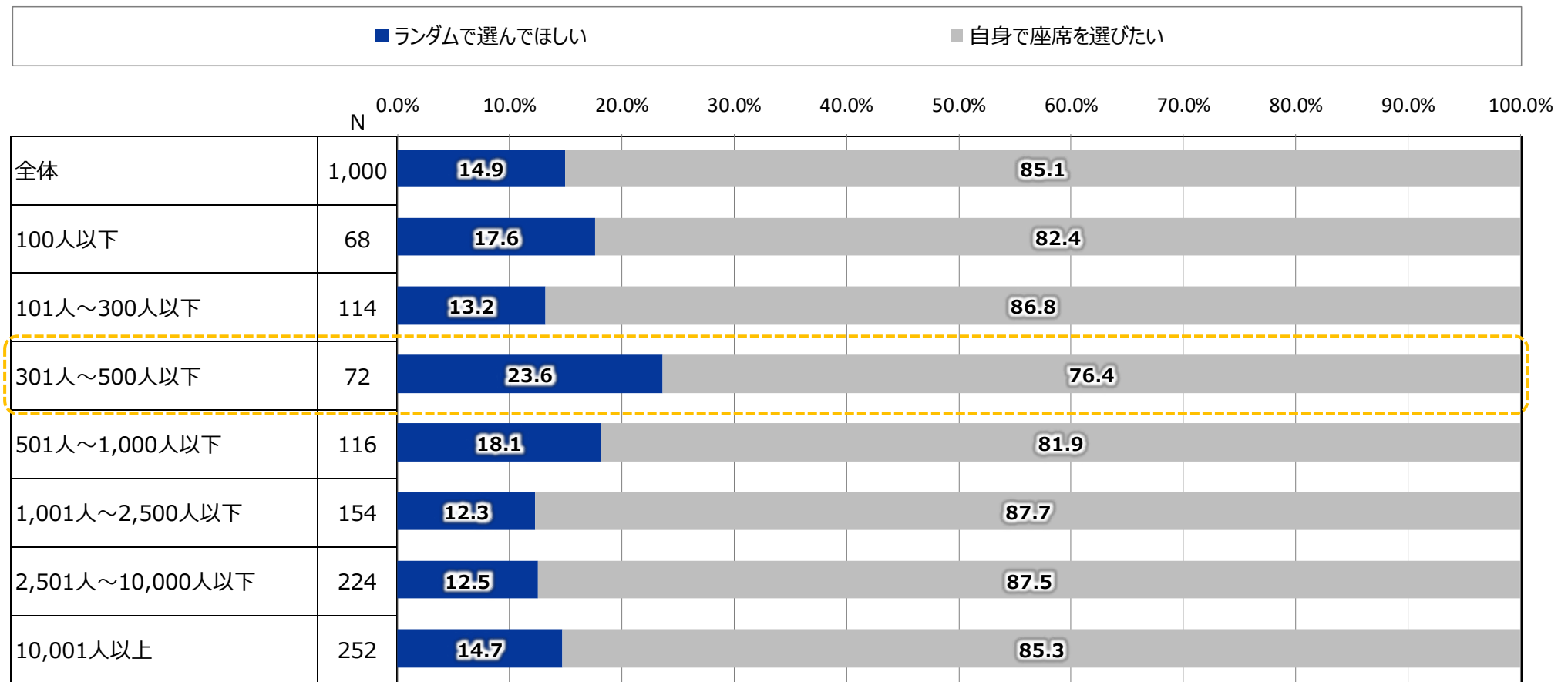
(単位：%)



フリーアドレス座席の選び方（ランダム or 自身で）

- 全体では「ランダムで選んで欲しい」は約15%となっている。「自身で座席を選びたい」意識が高いことに加え、現状ではランダムで座席を選ぶ方式自体が浸透していないことが回答率の低さにつながっている可能性も考えられる。
- 企業規模別でも「ランダムで選んで欲しい」の割合は1割台半ばの結果が多いが、「301人～500人以下」では23.6%と他のセグメントを上回っており、座席をランダムで選ぶサービスに対する需要も比較的多いと推察される。

Q9.フリーアドレスの座席は自身で選びたいと思いますか。それともランダムで選んでほしいと思いますか。[SA]



※セグメントはSC7「勤務先の従業員数」をベースとし、「31人～50人以下」はサンプル数が少なく有意ではないため「51人～100人以下」と合算して「100人以下」としています。

(単位：%)



フリーアドレスの課題を解決するための

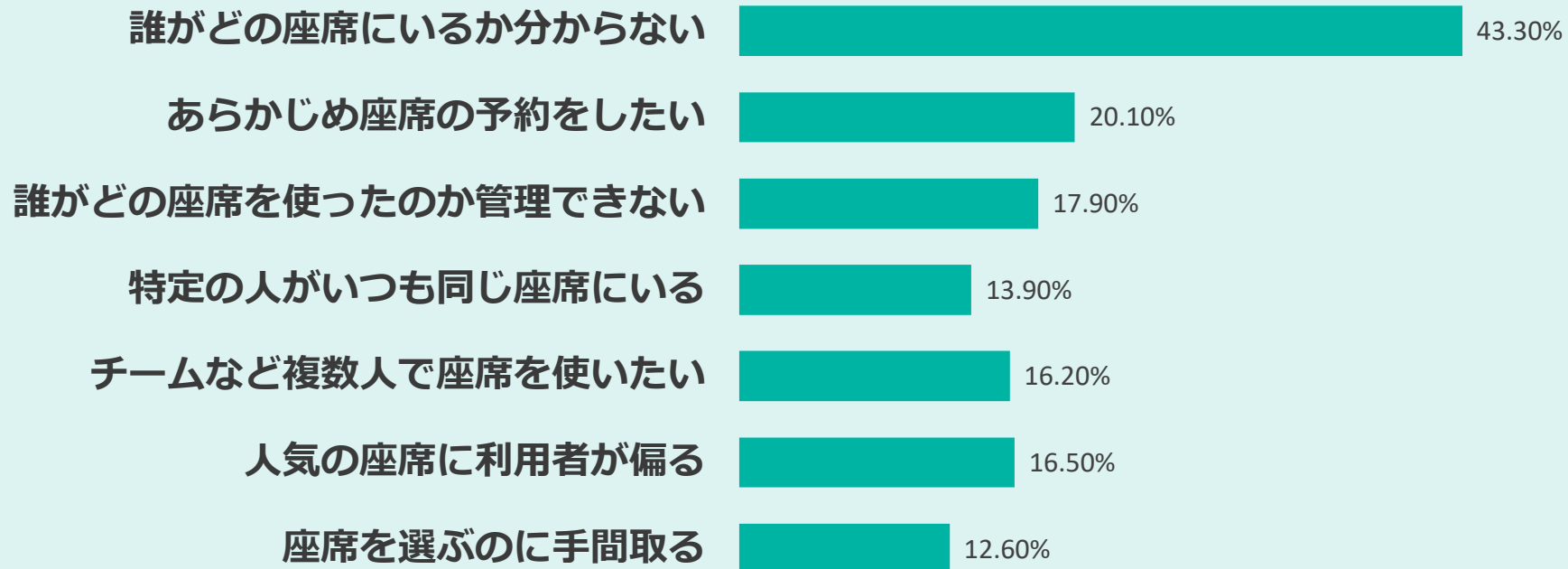
座席管理システム「ユアデスク」ご紹介

- 「ユアデスク」のご紹介



座席管理システム「ユアデスク」のご紹介

- 「ユアデスク」では、フリーアドレスに対する改善点を解決できます。



こちらの7つの課題も

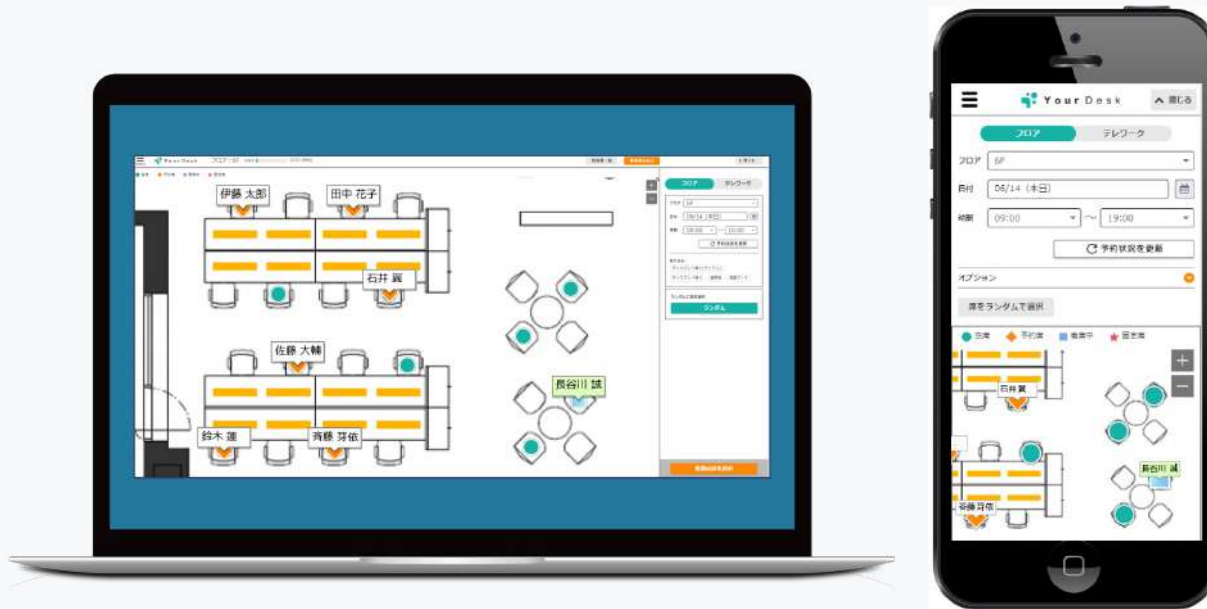
ユアデスクで解決できます



座席管理システム「ユアデスク」のご紹介

- 「ユアデスク」では、使いやすい、シンプルなUIを実現しました。もちろんスマホからの利用も可能です。

フロア図 (PC・スマホ)



QRコードチェックイン



明日以降の予約



利用開時刻のデフォルト設定

基本予約開始時刻 **必須** 09 : 00 (時刻)

基本予約終了時刻 **必須** 19 : 00 (時刻)



座席管理システム「ユアデスク」のご紹介

- 「ユアデスク」にご興味ある方は、まずはホームページにアクセスしてください。
- 「お役立ち資料」として、フリーアドレスに関する様々な資料も、無料で、ダウンロードができます。もちろんスマホからの利用も可能です。
- 「無料トライアル」のご準備もごさいます。



ユアデスク



<https://www.yourdesk.jp/>



Your Desk

©SIOS Technology, Inc. All Rights Reserved.



お問い合わせ先

資料に関するご質問など、お気軽にお問い合わせください

サイオステクノロジー株式会社

SIOApps Service Line

YourDesk担当まで

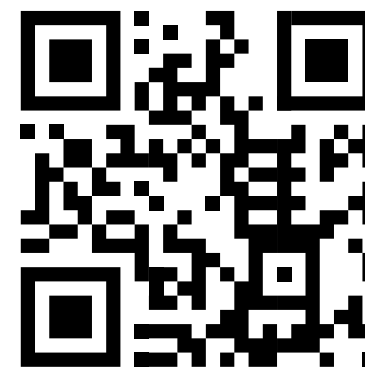


050-1742-6347

9:00~17:30 土・日・祝を除く



yourdesk_sales@sios.com



yourdesk.jp

文書の一部或いは全てについて、サイオステクノロジー株式会社から許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複写、複製、転記、転載、ノウハウの使用、企業秘密の開示等を行うことを禁じます。本文記載の社名・製品名・ロゴは各社の商標または登録商標です。